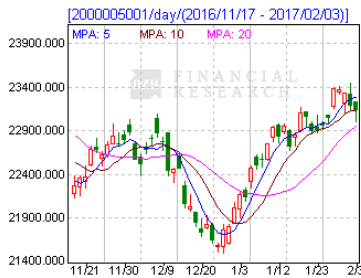


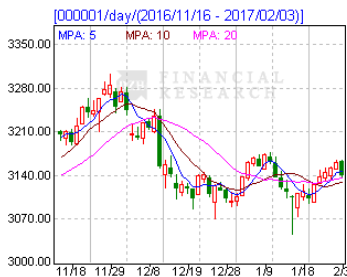


## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	20,071.46	186.55	0.94	-0.11	1.56	19,762.60
NASDAQ	5,666.77	30.57	0.54	0.11	5.27	5,383.12
日経225	18,918.20	3.62	0.02	-2.82	-1.03	19,114.37
上海総合	3,140.17	-19.00	-0.60	0.55	1.18	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,364.49	-23.47	-0.69	0.29	1.64	3,310.08
ハンセン	23,129.21	-55.31	-0.24	0.35	5.13	22,000.56
H株	9,683.23	-13.09	-0.13	-0.61	3.07	9,394.87

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は1.0%安と反落、上海総合指数は0.6%安

香港市場は1月30-31日が旧正月の連休で休場のため3日間の取引。ハンセン指数は週間で1.0%安と反落した。米国のトランプ政権の政策運営への不透明感が高まるなか、米中関係の悪化を懸念した売りが膨らんだほか、中国人民銀行によるオペ金利引き上げを受けて金融引き締めへの懸念が浮上したことも響いた。ハンセン指数は連休をはさんで4日続落して終えた。本土市場は1月27日から2月2日が旧正月の連休で休場のため、1営業日のみの取引。上海総合指数は週間で0.6%安と3週ぶりに反落した。

### 今週の展望:香港市場は底堅い展開か、連発する米大統領令に引き続き警戒感

香港市場は底堅い展開か。NY市場でダウが再び20000米ドル台を回復したことは追い風だが、連発する大統領令をめぐっては不透明感が根強く、引き続き相場の波乱要因となる可能性がある。中国では短期金利の引き上げが相次ぎ、引き締め気味の金融政策に対する警戒感が浮上。3月の全国人民代表大会の開催を前に政策期待が高まりやすい時期ではあるが、相場の重しとなる可能性がある。本土市場も底堅い展開が見込まれる。米新政権の対中政策が懸念材料だが、中国政府の政策期待が一定の下支え要因となりそうだ。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 百麗国際(01880)	4.90	5.15
2 長江インフラ(01038)	64.05	4.91
3 電能実業(00006)	75.20	4.16
4 チャイナ・ユコム(00762)	9.21	3.83
5 中国蒙牛乳業(02319)	14.92	3.76
6 恒隆地産(00101)	19.46	3.40
7 東亜銀行(00023)	32.85	2.50
8 ハンセン銀行(00011)	159.30	2.25
9 テンセント(00700)	205.00	2.09
10 香港鉄路(00066)	39.80	1.79

### ▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 サンス・チャイナ(01928)	33.85	-4.24
2 ペトロチャイ(00857)	6.04	-3.36
3 銀河娛樂(00027)	35.55	-2.47
4 中国平安保険(02318)	39.25	-2.00
5 昆侖能源(00135)	6.08	-1.78
6 リー&フン(00494)	3.32	-1.48
7 AIAグループ(01299)	47.10	-1.46
8 シハック(00386)	6.17	-1.44
9 瑞声科技(02018)	78.85	-1.44
10 華潤電力控股(00836)	13.14	-1.35

## ▼今週の主なイベント

- 2月7日(火) 【中国】外貨準備高(1月)
- 2月10日(金) 【中国】貿易統計(1月)

## ▼今週の期待材料

- ◆NY市場でダウが再び20000米ドル台を回復、ナスダック総合指数が過去最高値更新と好調
- ◆中国政府が「1号文件」を発表、農業の供給側構造改革を推進していく方針を強調
- ◆3月の全人代開催を前に政策期待が高まる公算、国有企業改革関連銘柄などに注目が集まる可能性も

## ▼今週の懸念材料

- ◆トランプ米大統領が大統領令を連発、イスラム圏7カ国の入国制限をめぐって混乱続く
- ◆中国人民銀行が短期金利を引き上げ、引き締め気味の金融政策が相場の重しになる可能性も
- ◆10日に中国の1月の貿易統計発表、弱い数字なら景気の先行き不安が強まる公算

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中興通迅(00763): 子会社の上海中興通迅技術、中国店頭市場への上場認可獲得
- ☆ 越秀交通基建(01052): 来週に16年本決算を発表、市場予想は57%の大幅増益
- ☆ 中国交通建設(01800): ベネチアの深水港プロジェクト、他社と共同で受注獲得
- ☆ サンス・チャイナ(01928): 春節連休中のカジノ収入、経営陣は好調だったと発言
- ☆ 上海復星医薬(02196): 子会社の注射薬診療試験申請、当局が申請を受理
- ☆ 中国蒙牛乳業(02319): 16年の乳製品販売量、経営陣は2桁の伸び確保の見通し示す
- ◇ 中国興業太陽能技術(00750): 米ドル建てシニア債発行を計画、債務返済などに充当
- ★ 中国通天酒業(00389): 16年本決算は赤字転落の見通し、高級ワインの需要縮小響く
- ★ 山東墨龍石油機械(00568): 16年本決算は赤字拡大の見通し、業績予想を下方修正
- ★ グレンコア(00805): 16年の銅生産量は5%減、アフリカの鉱山操業停止が響く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。